

SOLVAY の贈 収賄防止および腐 敗防止ポリシー



01	はじめに	3
02	目的	3
03	適用範囲	4
04	贈収賄	4
05	ファシリテーション・ペイメント	5
06	仲介業者	6
07	ビジネスパーティのデュー デリジェンス	8
08	腐敗防止条項	8
09	合併と買収	9
10	帳簿と記録	9
11	トレーニングと認定	10
12	報告義務と報復禁止	10
13	懲戒処分	11
14	責任	11
15	定義	12

01 はじめに

Solvay Group は、

Solvayのビジネス・インテグリティ規範に従って、倫理的、公正、かつ正直な方法で事業を遂行することを約束します。Solvayは、製品とサービスの品質と価値に基く市場競争を行っており、不当な競争上の優位性を得るために腐敗を利用しません。

Solvayでは、賄賂を含むあらゆる形の腐敗を禁止しています。



02 目的

贈収賄防止

および腐敗防止ポリシーの目的は、腐敗および贈収賄を禁止する法律に対する違反の可能性を検出したり、防止及び対処するためのルールと手続きの枠組みを提供し、Solvayのビジネス・インテグリティ規範に従って誠実かつ倫理的にビジネスを遂行するSolvayの取り組みを支援することです。本ポリシーは、今後、さらに更新されてゆきます。

03 適用範囲

本ポリシーは、Solvayとその関連会社（従業員、役員、取締役を含む）、および Solvayの代理を行う第三者に適用されます。



04 贈収賄

当社は、ビジネスの獲得または維持のために賄賂を授受することはありません。賄賂の支払いに、代理人やコンサルタントなどの第三者を使用することは決してありません。同意または受諾の印象を与えないように、勧誘は明確に拒否する必要があります。Solvayの従業員は、賄賂を要求する者に対し、Solvayは厳格な贈収賄防止および腐敗防止ポリシーを有し、このポリシーへの違反行為は断じて許されないことを知らせる必要があります。

本ポリシーのすべての対象者は、本ポリシーの指示に従って、贈収賄とみなされる状況を識別し報告する責任があります。

贈収賄は、政府職員、第三者、クライアント、または見込み客などの個人に対して、またはその個人の利益のために、公的または事業的な立場での行動や決定に影響を与えることを目的に、直接的または間接的に利得が提供された、または受け入れられた場合に発生します。

賄賂の一般的な例としては、現金または現金同等物（バウチャー、ギフトカード）、食事、娯楽、雇用、贈答品、接待、旅行などがあります。

ただし、契約関係、慈善寄付、または類似した作為や不作為など、贈収賄行為がそれほど明白でない場合があります。慈善寄付については、[贈答品、接待、慈善寄付、およびスポンサーシップに関するポリシー](#)を参照してください。

贈答品や接待を授受する際の注意点：



契約の交渉または更新期間中にサプライヤーから贈答品（Solvayの贈答品、接待、慈善寄付、およびスポンサーシップに関するポリシーで許可されている金額内である場合も含む）が提供される



サプライヤーから私と私の配偶者にコンサートのチケットが提供される



会社にとって重要なライセンスを発行する公的代理人の家族の一人を雇用する

05 ファシリテーション・ペイメント

Solvayでは、以下の限定された状況を除き、ファシリテーション・ペイメントを禁止しています。

ただし、差し迫った身体的危害から身を守るために、政府職員または政府機関に少額の1回限りの支払いを行うことは許可されています。この場合、支払いを行った後、できるだけ早くこの支払いをSolvayのチーフ・コンプライアンス・オフィサー）およびセキュリティ・オフィサーに報告し、支払いがSolvayの帳簿および

ファシリテーション・ペイメントの要求を受け取った場合、それを拒否し、すぐに報告する必要があります。

記録に正確に記録されていることを確認する必要があります。チーフ・コンプライアンス・オフィサーおよびセキュリティ・オフィサーは、関係当局に状況を報告するために適切な措置を講じます。

禁止されているファシリテーション・ペイメントの例としては、許可書、ビザ、ペーパーワーク、ユーティリティへの接続、納税申告書の処理、検査のスケジュール設定など、日常的な非裁量的な政府の行動の実行を確保または促進するための政府職員への小額の手数料があります。

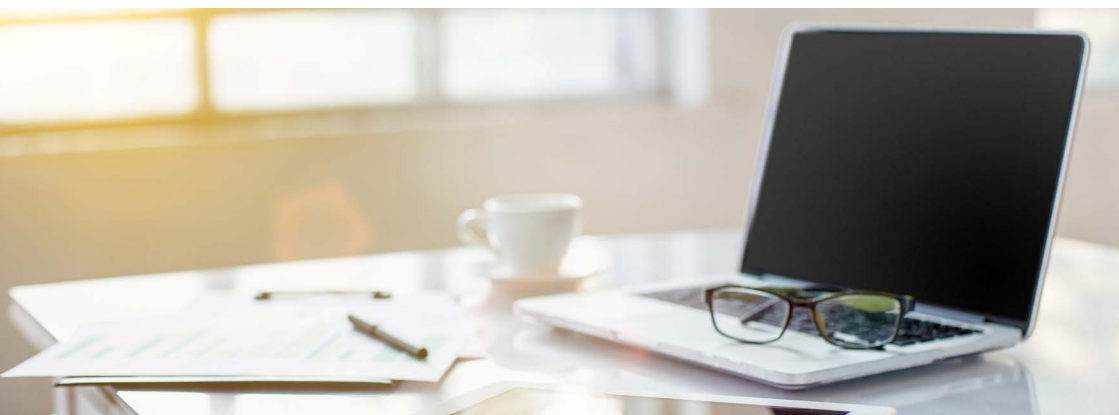
06 仲介業者

Solvayの従業員は、賄賂やファシリテーション・ペイメントの支払いに、エージェントやコンサルタントなどの仲介業者を使用してはなりません。

一部の国では、新しいビジネスの特定と勧誘、紹介、または政府職員へのロビー活動を支援するために、懇意にしているエージェントや「ファインダー」と呼ばれるビジネス仲介者などを雇うのが一般的です。これは贈収賄につながるおそれがあります。当社は、すべてのSolvay仲介業者が合法的なサービスを実行し、本ポリシーおよびSolvayビジネス・インテグリティ規範に記載されている倫理的お

よびプロフェッショナルな行動基準の遵守を期待しています。

腐敗に関する世界中で施行されている法律によると、仮にSolvayが不適切な行為を命じた、または認識していたかどうかに関係なく、仲介業者が賄賂または腐敗の行為に関わった場合、Solvayが仲介業者の行動に対して責任を負わされる場合があります。



仲介業者との関係において注意すべき点は次のとおりです。

- ！ 仲介業者に仕事やプロジェクトを行うためのリソース(人的資源や技術など)がない。
- ！ 仲介業者が、具体的な業績を提示しない、または政府職員への影響力のためにだけに雇用されている。
- ！ 仲介業者が、「質問しないでください」、「すべてお任せください」、「契約を結ぶ必要はありません」、「価格は高いですが、結果を出します」などの疑わしい発言をする。
- ！ 仲介業者の構造が明白でない、取引に透明性がない、合意が漠然としているなど。
- ！ 仲介業者の手数料または利益率が市場価格と比較して高い。
- ！ 仲介業者が、個人口座またはオフショア口座を介した支払いを要求する。
- ！ 仲介業者が、腐敗防止のコミットメントを伴う文書への署名を拒否する。
- ！ 政府職員が推薦した仲介業者である。



07 ビジネスパーティのデューデリジェンス

Solvayは、第三者との関係から派生し得る腐敗防止に関連するリスクを知り、評価するために、コンプライアンスリスク評価を実施します。

このデューデリジェンスは、

他のコンプライアンス基準の中でもとりわけ、第三者のプロファイル、腐敗への関与、評判、および/または腐敗防止慣行の評価に関連しています。

08 腐敗防止条項

Solvayと第三者との間で締結する契約には、当事者らが適用ある腐敗防止に関する法律に精通していることを宣言し、違反を構成する、または違反のおそれのある活動を控えることにより、これらの法律への完全な遵守を約束する腐敗防止条項が含まれることになります。



腐敗防止条項に従わない場合、残りの適用可能な措置に影響を与えることなく、契約の一時停止または解約の説明を要求するなどの措置がなされる可能性があります。

09 合併と買収

Solvayは他の事業の買収を行うことがあります。他の会社を買収することにより、買収を行った会社は、買収された会社の過去の行為に対して責任を負う可能性があります。

したがって、買収を完了する前に、腐敗に関連するリスクを特定し、軽減するた

めに、デューデリジェンスを実施する必要があります。

10 帳簿と記録

Solvayの記録が正確であり、適用される法律および規制に従って適切に保持されていることを確認する必要があります。



虚偽または誤解を招くような記録を作成したり、バンダーやその他第三者から要件を満たさない記録を受け入れたりすることは禁じられています。商取引および金融取引を含むすべてのビジネス情報は、時宜的かつ正確な方法で報告する必要があります。財務情報は実際の取引を反映し、一般に認められている会計原則に遵守している必要があります。

いかなる者も、未公開または未記録の資金または資産を確立する権利はありません。

財務部門は、Solvayの帳簿と記録、および経理要件に対する責任を負い、その管理を担当するものとします。

11 トレーニングと認定

Solvayの倫理・コンプライアンス部門は、贈収賄防止および腐敗防止に関するトレーニングの頻度と対象者を決定します。

対象者は、本ポリシーの内容を読んで理解し、すべての条件に対する遵守に同意し、本ポリシーに違反していないこと（または、違反に気づいた時点で違反を報告すること）を示すよう求められます。



12 報告義務と報復禁止

本ポリシーは、贈収賄防止法および腐敗防止法のすべての側面を網羅するものではなく、発生し得るすべての質問に回答することを目的としたものではありません。

本ポリシーに関する疑問は、倫理・コンプライアンス部門にお問い合わせください。

本ポリシーへの違反を発見した場合、ビジネス・インテグリティ規範で定義されているSolvayスピークアップ(Speak

Up)のプロセスを使用する必要があります。

Solvayは、すべての従業員が誠実に、懸念について表明することを奨励しています。いかなる場合も、報告を行った従業員が報復の対象となることは許されません。懸念が誠実に表明された場合、後にその懸念が不正確であると判明しても、その従業員に対しては何の措置も取られません。一方、虚偽またはいじめのような告発は容認されず、懲戒処分の対象となる場合があります。

13 懲戒処分

本ポリシーへの違反は、解雇を含む懲戒処分の対象、および関連する管轄で個別の刑事および/または民事訴追の対象となる場合もあります。

本ポリシーに違反したSolvayと協力関係にある第三者は、刑事および/または民事訴追に加えて、Solvayとのすべての商取引関係の終了の対象となります。



14 責任

倫理・コンプライアンス部門の責任は次のとおりです。(i) 定義、(ii) レビュー、(iii) 更新、(iv) 効果的でタイムリーなコミュニケーションの展開、(v) 本ポリシーの効果的な展開の確保、および(vi) ポリシーの内容に関するすべてのトレーニングの計画。また、単独で、または他の部門の支援を借りて、対象となるすべてのレポートを調査する責任があります。

経営陣は、関連する管轄内で本ポリシーを実施し、ロールモデルとなる責任があります。

すべての従業員は次の責任を負うものとします i) 本ポリシーを読み、遵守し、社内要件に沿う。ii) 本ポリシーを遵守するために割り当てられたすべてのトレーニングを完了する。iii) ポリシーについて質問がある場合は、倫理・コンプライアンス部門からガイダンスを得る。iv) ポリシー違反またはその可能性を、Solvayのビジネス・インテグリティ規範またはSolvay倫理ヘルプラインに記載されているリソースのいずれかに報告する。

注意点：本ポリシーおよび関連する手続きの遵守とは別に、Solvayのすべての

従業員、役員、および取締役は、事業が行われている国または地域に適用される贈収賄防止法および腐敗防止法の遵守が期待されています。多くの贈収賄防止法および腐敗防止法は域外適用され、場所を問わず従業員に適用されることにご注意ください。従業員が禁止されている活動を他国で行ったとしても、それに対する自国の収賄防止法および腐

敗防止法の適用を回避することはできません。

本ポリシーは、Solvayが違反または違反のおそれを適切な政府機関に報告することを妨げるものではありません。

15 定義

「**贈収賄**」とは、権威ある立場にいる人物の判断や行動に不適切な影響を与えるために、有価物（またはその他の利得）を提供、約束、勧誘、または受領することを意味します。

「**腐敗**」とは、不正な利得、または私利のために権力を乱用する、権威のある個人または組織によって行われる不正、または刑事犯罪の一形態を意味します。腐敗には、当事者を不当に支持するために、不当な利益を提供、約束、付与、受領、勧誘、または受領などの多くの活動が含まれます。

「**政府職員**」とは、選挙、任命、指名、雇用、またはあらゆる形態の叙任または約定、任務、地位、仕事または公務によって、報酬の有無にかかわらず、一時的または恒久的に公的機能を行行使する者を示します。これは、請負業者または契約サービスプロバイダーで一般的な行政活動を行う公的代理人も含まれます。



Solvay SA

Rue de Ransbeek, 310

1120 Brussels

Belgium

T: +32 2 264 2111

www.solvay.com

